

筑紫野市自治公民館連絡協議会(自公連)概要

目的

公民館活動を充実させ、生涯学習の振興を図り、地域コミュニティの推進に寄与する。

現在の状況

(1) 主な事業内容

- ① 地域コミュニティの活性化に資する事業の推進
- ② 自治公民館の連携
- ③ 自治公民館及びコミュニティ運営協議会(以下「コミ協」という)の研修
- ④ 市教育委員会が実施する事業への参加協力
- ⑤ 各種社会教育関係団体との連携
- ⑥ 自公連が主催する事業

(2) 組織

- ① 構成 : 各コミ協に所属する7地区自公連の中に位置する市内87公民館組織で構成
- ② 役員 : 7名(会長・副会長4名・事務局長・会計)
- ③ 理事 : 14名(各地区館長代表1名・主事代表1名)
- ④ 参与 : 7名(各コミセン館長)
- ⑤ 会員数 : 170名(各自治公民館館長・主事)

設立経緯

小公連は昭和49年に設立され、45年間にわたって活動を継続。

平成29年2月に市から小公連とコミ協の一体化についての検討依頼を受け小公連とコミ協との一体化について検討、協議実施。

平成31年4月から、自公連として本格運用を開始しコミュニティの一員として、自助を念頭に、今まで以上に自主性を発揮し、市の施策である地域コミュニティの推進に寄与できるように、地域の実情にあった公民館活動を実施している。